

「77医療応援私募債(寄付型)」の受託・引受について(赤坂建設株式会社) ～医療機関や医療従事者への活動をサポートします～

このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、赤坂建設株式会社が当行の保証により発行する下記の無担保社債を受託・引受いたしましたので、お知らせいたします。

本件は私募債発行に際し、当行が発行企業から受け取る手数料の一部で、地域の医療機関に必要な物品を寄贈する「77医療応援私募債(寄付型)」を受託・引受したものです。

当行では、今後とも積極的な資金供給に加え、お取引先企業とともに、新型コロナウイルス感染症に最前線で立ち向かう地域の医療機関および医療従事者への支援に取り組んでまいります。

記

発行企業：赤坂建設株式会社(本社：仙台市泉区、社長：佐藤 渉)
業 種：総合建設業
保 証：当行100%保証
発 行 日：2021年2月26日
期 間：5年
発行金額：100百万円
資金使途：長期運転資金

～発行企業概要～

当社は1974年9月の設立以来、主に元請けとして土木・建設工事を手掛けています。品質、安全および顧客満足を第一に掲げ、地元宮城、仙台の発展および地域の方々の暮らしを「つくる・まもる」という気概と誇りを大切にしながら、地域のインフラ整備に取り組んでいる地元密着型企业です。

今後も、最新の建設技術の研究・導入を通じて、生産性・安全性の向上を図り、魅力ある建設現場を目指していくほか、気候変動を要因とする災害が地球規模で多発しているなかで、地域の護り手として、緊急時の迅速な対応、防災および都市機能の維持・更新を通じて、地域社会に貢献していきます。

当社は、今回の「77医療応援私募債(寄付型)」の発行を通じて、地域医療の支援のために発行手数料の一部を活用する予定です。

《関連するSDGs》



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

